

正吉福祉会第11次中期経営計画 (平成27年度～平成29年度)

- * 地域と共につくる24時間365日の安心な暮らし
トータルケアリビング

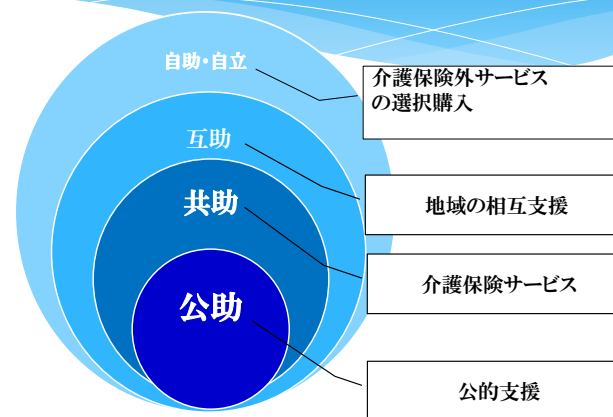
第11次中期経営計画では、広域化した都内7エリアにサービス付高齢者向け住宅や地域密着型サービスを整備し、生活圏域の重度化への対応と生活支援サービスを拡充していきます。

また、ワンストップの窓口機能を持つシルバー交番の設置や認知症コーディネーターの配置により、認知症高齢者や家族が住み慣れた地域で暮らせる、安心・安全を提供します。

「トータルケアリビング」ありたい姿

- * 1、暮らしの場または、終の棲家を自分で選んでいる。
- * 2、法人が強みとする、総合力・介護力・顧客関係力により、要介護となっても地域の中で自分らしい生活が継続できる。
- * 3、ウェルビーイングを目指した介護予防活動に継続的に参加し、サービスの担い手としても活躍している。

自助・自立の支援



介護保険外サービス

補完的介護保険外サービス

- * 自立支援のための介護・生活支援サービス
- * 給付限度超え、通院介助、配食、見守り
- * 公助公的支援利用者の利便性とサービス提供人材の効率的活用を考えると、介護保険内外を一体的に提供する仕組みとサービス開発が求められる。

介護保険外サービス

- * 自己責任と選択による個性の高い生活支援サービス
- * 住宅の賃借、家族への生活支援、入院中の介助や生活支援